

五戸町議会第32回定例会 一般質問通告一覧表

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1	一 問 一 答	鈴木隆也	1. 農業支援について	<p>昨年8月の長雨や豪雨により、五戸町特産の長芋が大きな被害を受け、生産農家は減収に頭を悩ましている現状だ。農業所得は、気候変動や資材の高騰を受け、今まで経験したことがないほど不安定である。次の世代に安心して農業をバトンタッチするには農業所得の安定化を図る必要があると考える。五戸町の農業支援策はいかがか。</p>
			2. 子育て支援について	<p>人口減少対策は国家的な課題であり、五戸町においても出生数の減少は顕著である。五戸町の子育て支援事業について問う。</p> <p>(1) 包括的な子育て支援策が必要であると考えますが、現状と今後実施予定の子育て支援事業は。</p> <p>(2) 文部科学省によると、高等学校等卒業生の2022年度の大学進学率は56.6%で過去最高を更新したとのこと。さらに短期大学や専門学校を含めた高等教育機関への進学率は83.8%と過去最高の水準である。今後、高等教育機関進学に対する支援、つまり奨学金制度は非常に有効な子育て支援策であると考えます。現状と今後の進め方は。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2	一 問 一 答	豊 田 孝 夫	1. インボイス制度が令和5年10月に導入されることによる農業生産者への影響について	<p>インボイス制度（適格請求書等保存方式）が本年10月1日から導入されることになっている。これまで消費税とは無縁と言わないまでも、さほど気にしないで生産し、市場出荷や個人販売を行っていたが、導入されることにより漠然とした不安があることも事実である。このことにより農業生産に係る事務作業が煩雑になり、生産意欲が削がれるのではないかと懸念される。</p> <p>については導入を機に、どういう点について気を付けなければならないかを質問する。</p> <p>(1) インボイス発行事業者の登録は、全農業者が対象となるかどうか。また、登録が必要な農業者とは。</p> <p>(2) インボイス登録は年度途中でも申請可能かどうか。</p> <p>(3) 適格請求書を発行する場合、その様式に規格はあるか、又は、市販の汎用請求書を使用することが可能か。</p> <p>(4) 農協出荷や青果市場に出荷の際もインボイスの発行が必要かどうか。</p> <p>(5) インボイス制度導入により、確定申告の際に該当書類等を提示する必要があるかどうか。</p> <p>(6) インボイス制度理解増進のために農業生産者を対象とした研修会を開く予定はあるかどうか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
			<p>2. 喫緊の課題と言える少子化対策について</p>	<p>少子化対策は当町ばかりでなく、国や県でも本腰を入れての対策が出されてきた。特に国では異次元の少子化対策と銘打って、子育て支援や各種給付金の増額など経済的支援を充実させるとのこと。当町においても国の施策に準ずるほかに独自施策も打ち出されている。</p> <p>については、より具体的に次の点について伺う。</p> <p>(1) 子育て支援については保護者の負担軽減にどのような制度があり、推進しているか。</p> <p>(2) 妊娠・出産の一時金、定額給付金など実施しているが、増額する考えはあるかどうか。また昨年度の新生児と今年度（4月と5月）の新生児は何名か。</p> <p>(3) 子育て支援については各種充実度が高いと思えるが、男女出会いの場の創設についてはいかがか。婚活等は民間団体でも行っているが、行政が直接行うという考えはないか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3	一 問 一 答	川 村 浩 昭	1. 五戸町内歩道について	以前も質問したが、歩道の調査・修繕・研究はどうなっているのか、その進捗状況を伺いたい。
			2. 五戸総合病院について	医師の確保について、その後の進捗状況を伺いたい。
			3. 防災について	(1) 大雨による五戸川の氾濫のおそれはないのか。その対策はいかに考えているのか。一部堤防が壊れている場所があるが、いつ修繕するのか。 (2) Jアラートが発令された際の町としての対策はいかに考えているか。 (3) 温暖化による熱中症特別対策が閣議決定されたが、町当局はどのように考え対策するのか伺いたい。